

# 高SSH・探究News

Vol. 32

発行日：令和3年12月22日（水）  
発行：山口県立下関西高等学校



## 普通科の2年次生を対象とした「課題研究」が始まりました。

11月17日（水）から、総合的な探究の時間（本校では、「NCA」と呼んでいます。）において、普通科の2年次生を対象とした課題研究が始まりました。このたびの課題研究では、1年次で身に付けた課題研究の方法を生かしながら、図1のように課題を発見する力や解決する力、研究の成果を伝える力の向上を目指しています。11月17日（水）には、体育館においてガイダンスが行われた後、早速、多様な視点から課題を発見する力を育むリレー探究に参加しました。リレー探究のテーマは、「東京オリンピック2020を考察する」で、表1に示した四つの教科・科目等による講座が実施されました。12月8日（水）からは、研究班に分かれて課題研究に取り組み始めています。このたびのリレー探究に加え、7月に開催したロジカルシンキング講座や1月に開催を予定しているポスター発表練習会等で学んだことを生かしながら、すべての研究班がよりよい成果を残せることを期待しています。

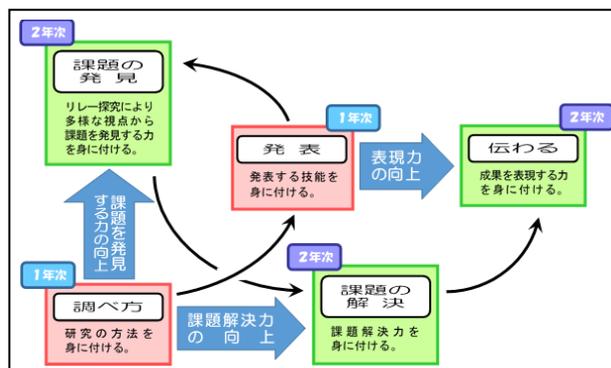


図1 課題研究により育まれる力

表1 リレー探究で実施した講座と内容

講座	内容
保健体育	近代オリンピックの歴史をたどりながら、オリンピックを開催する意義の変遷について学ぶ。
英語	オリンピックの復興を唱えたピエール・ド・クーベルタン男爵の言葉をもとにして、英語を用いたディベートに挑戦する。
情報	オリンピックと技術革新との関係を通信技術の進歩を追いながら探る。
物理	短距離走やサーフィンを例に挙げながら、身体の動きを物理的に解析する。



保健体育講座



英語講座



情報講座



物理講座

## 探究科の2年次生を対象とした、「発展探究校内発表会」のガイダンスと「論文作成講座」を実施しました。

11月17日（水）に探究科の2年次生を対象とした発展探究校内発表会のガイダンスと論文作成講座を実施しました。ガイダンスでは、8分間の口頭発表で研究成果をより分かりやすく伝えるためには、中間報告会でいただいたアドバイスや発表の様子を記録した動画をしっかり分析することが大切であることが説明されました。また、論文作成講座では、1年次に学んだ論文作成の講座を振り返りながら、項目の立て方やそれぞれの項目に書く内容について説明がありました。例年、序論に研究の動機のみを述べたものや、調査、観察、実験の結果とその考察が混在した論文が見られます。さらに、取り組んだ観察、実験をすべて記載してしまうため、論理的に展開された研究に見えない論文もあります。1年かけて自分たちの力で取り組んできた大切な研究です。成果を多くの人に伝えることができるように、じっくり検討して執筆してください。



論文作成講座に参加する生徒

## 探究科の2年次生が、立命館アジア太平洋大学を訪問しました。

11月10日（水）に探究科の2年次生が立命館アジア太平洋大学（以下、「APU」という。）を訪問しました。新型コロナウイルス感染症を防ぐため、校内での活動が増えていましたが、徐々に校外に出て活動することができました。APUは大分県別府市にある大学で、およそ5,000人の学生のうち半数が海外から来日した国際学生（以下、「留学生」という。）で構成されている大学で、キャンパスでは様々な言語が飛び交っています。このたびの訪問では、GASS（APUのオープンキャンパス等を運営する学生団体）に所属する学生の皆さんのサポートを受けながら、活動しました。午前中のキャンパスツアーでは、APUの図書館やおおよそ1,300人の生徒が生活するAPハウス（学生寮）を紹介していただきました。その後、学食に移動し昼食をとりました。本校の生徒にとっては初めての経験であるカフェテリア形式の学食に戸惑いながらも、タイカレーやハラルフードなど留学生が多い大学ならではのメニューを楽しむことができました。

午後は、課題研究の研究班に分かれて、フリーインタビューに挑戦しました。研究班の多くは、課題研究に関わる質問を、キャンパスにいる留学生に英語で尋ねました。初対面の留学生に英語で話しかけることの難しさを感じつつも、研究班のメンバーと協力しながら積極的に活動できたようです。講義室に戻り、留学生の皆さんから助言を頂きながら、フリーインタビューの成果を英語でポスターにまとめました。ポスターセッションでは、それぞれの研究班でつくったポスターを用いて、英語で成果を報告することができました。



APUのシンボルタワー（ツインタワー）の前で記念撮影



GASSの皆さんと図書館やAPハウスを見学する生徒



カフェテリアで昼食をとる生徒



留学生にフリーインタビューを行う生徒



留学生とポスター作りに取り組む生徒



ポスターセッションにおいて英語で発表する生徒

すべての活動が終了した後に、生徒を対象として行ったアンケート調査には「自分の英語でも意思疎通ができたので、充実感と満足感に満ち溢れた1日だった」「留学生の方はとても親切で、外国の考え方を分かりやすく教えてくれた」「APUが、いろいろな文化やルールがあって当たり前環境だったことに感激した」等の感想がありました。参加した生徒は、1日中英語を活用する活動に、復路の車中では疲れている様子が見てとれましたが、普段の学校生活では得難いよい経験を積むことができました。



GASSの皆さんとダンスパフォーマンスに参加する生徒